

令和5年度博物館実習受入要項

東北歴史博物館

令和5年度の博物館実習の受け入れは、以下のとおりで実施します。

- 1 受け入れの対象
学芸員資格取得を志し、真摯な姿勢で実習に取り組もうとする者。
- 2 受け入れ人数
15名程度（原則として1大学につき2名程度）。
なお、申し込み総数が20名を超える場合は①大学所在地、②実習生の実家等の所在地、③大学での専門、を鑑みて、選考いたします。
- 3 実習期間（予定）
令和5年8月17日（木）～8月23日（水）のうち、8月21日（月）を除く6日間
※社会状況により、変更となる場合があります。
- 4 場所
当館内各施設および浮島収蔵庫・多賀城跡その他
- 5 実習の内容
(1) 当館の概要・業務に関する講義
(2) 館内外各種施設の見学
(3) 学芸員の業務に関する分野別実習
なお、例年は考古学、民俗学、歴史学、美術工芸の4分野で実習を行います。
- 6 申込期間
令和5年4月1日（土）～4月30日（日）必着
- 7 受け入れの手続き
大学を通じた申請のみとします。貴学発行の依頼状（様式自由。ただし、学生の専攻・専門を明示願います。）と当該学生の履歴書（任意様式）を申込期間内に送付してください。学生個人の申込及び電話連絡のみによる申込は受付できませんので、御注意ください。
- 8 受け入れの通知
応募者多数の場合は、当館にて選考を行い、受け入れの可否を決定します。
結果は令和5年5月末頃に各大学宛てに通知し、あわせて承諾書を送付します。
- 9 その他
実習中に不慮の事故等が生じた場合、原則として当館では責任を負わないものとします。
- 10 問い合わせ先
東北歴史博物館
実習担当 学芸部主任研究員 塩田達也
Tel 022(368)0101
Fax 022(368)0109
E-Mail shiota-ta917@pref.miyagi.lg.jp

博物館実習の受け入れにあたって

東北歴史博物館
博物館実習担当

当館での博物館実習につきましては、以下のようにさせていただいております。

- ・当館での博物館実習につきまして、実習費用の徴収は行っておりません。また、金品等による謝礼等一切受け付けておりません。
- ・博物館実習の実施期間中の貴学担当教官・担当職員等の御挨拶・御訪問は必要ございません。
なお、御訪問を計画される場合は、カリキュラム上調整が必要となる場合がございますので、日程等について事前に御相談ください。
- ・当館では、実習期間前に受講生に対する事前指導は行っておりません。
なお、実習前の段階で展示の御見学等は御自由にしていただいてもかまいませんが、その際の受講生の挨拶等は特に必要ありません。

以上につきまして、御理解くださいますようお願いいたします。